

船井総研グループのESGへの取り組み

近年、様々な社会・環境課題が私たちに大きな影響を与えています。

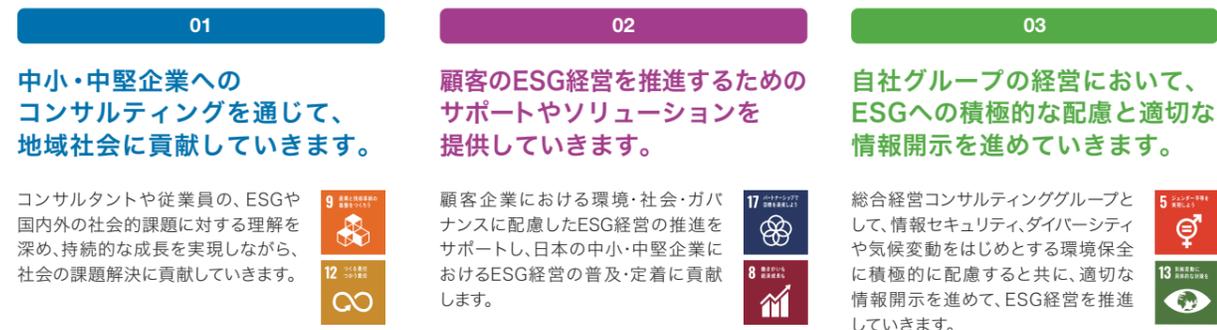
サステナブルな社会、そしてSDGsの達成のためには、ESG (Environment、Social、Governance)を軸とした企業経営が重要だと考えています。

そうした考えのもと、中期経営計画(2020-2022)では、ESGの考え方を経営戦略に盛り込みました。

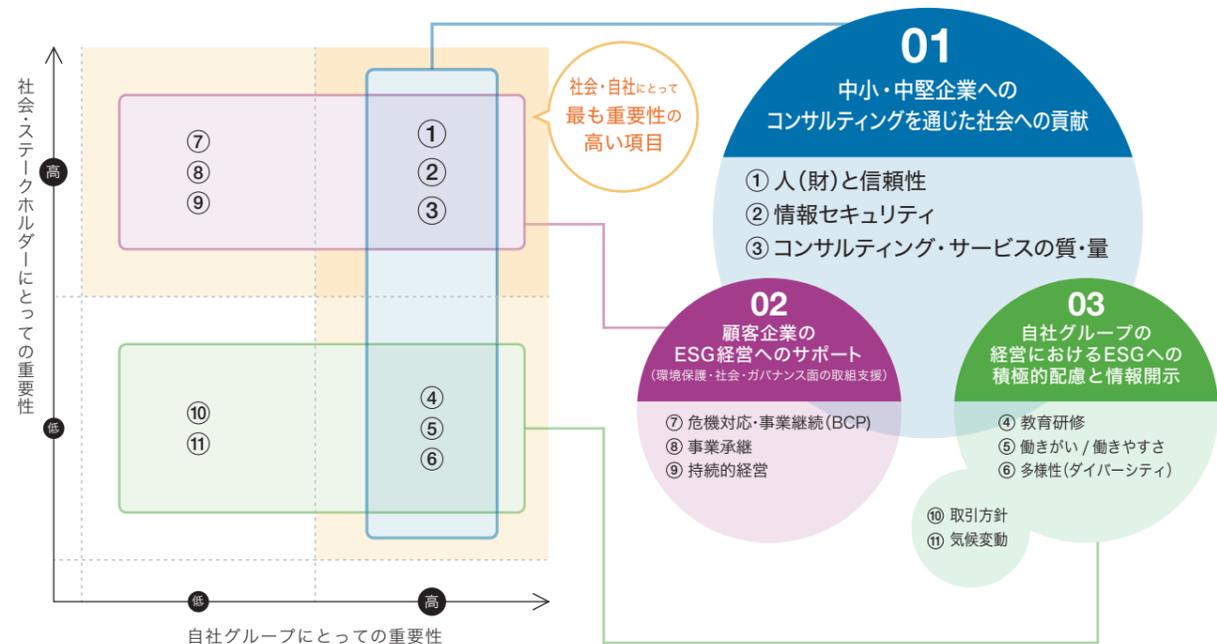
「人・企業・社会の未来を創る」という企業理念のもと、中小・中堅企業向け総合経営コンサルティング事業を通じて様々な課題を解決し、持続可能な社会の実現に貢献していきたいと考えています。

ESGへの取り組み基本方針

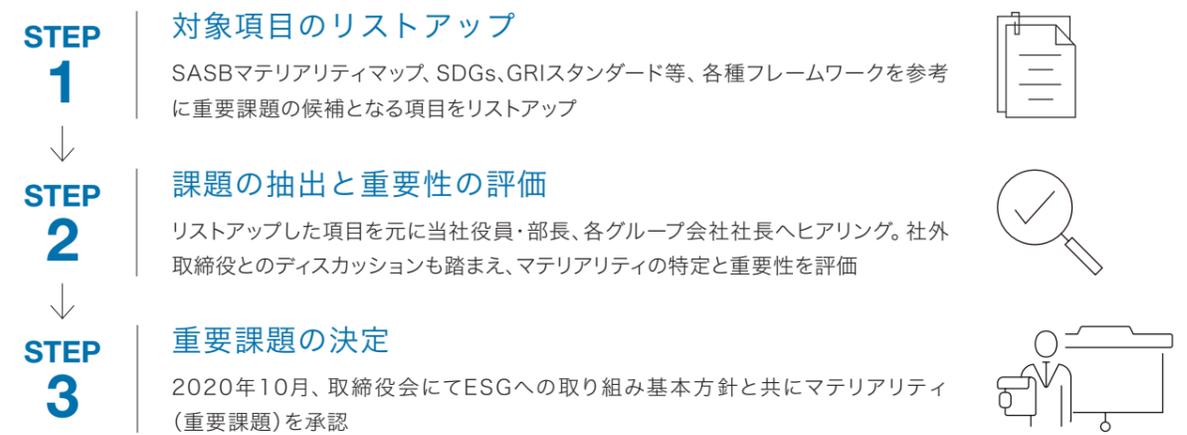
船井総研グループは、地域社会への貢献、顧客のESG経営推進、そして当社グループのESG経営推進という3つの視点のもと、以下の通りESGへの取り組み基本方針を定めました。



↑ マテリアリティ(重要課題)



マテリアリティ特定プロセス



サステナビリティ推進体制

当社では、サステナビリティ経営を全社で横断的に推進することを目的に、社外取締役が委員長を務める「サステナビリティ委員会」を諮問委員会のうちの1つとして設置いたしました。

ESG推進室を通じ、環境・人財・情報セキュリティ等の各担当部門と協力し、施策を継続的に展開していきます。

